

国立赤城青少年交流の家 令和7年度 施設利用について

日頃より当所の運営に関し、ご理解・ご協力いただきましてありがとうございます。

さて、ホームページおよび令和7年度利用の手引きにも記載のとおり、当施設では令和7年度から利用料金が改定となります。また、利用に関しては下記を確認の上、ご利用いただきますようお願いいたします。ご不明な点はプログラム調整担当までご連絡ください。

記

1 日帰り利用にかかる料金について

当施設の運営・維持管理のため、令和7年4月1日より「日帰り利用にかかる料金」を新たに設定させていただきます。「日帰り利用にかかる料金」については、宿泊団体であってもその中に日帰りで利用をされる方がいる場合、料金が必要となることがあります。詳細については、当施設ホームページをご覧ください。

2 食堂について

(1)食堂の席数は約230席です。食事時間は当施設において割り振りを行います。複数団体が同じ時間で食堂に入ることがあるので、座席の指定はできません。また、以下の点につきましてもご確認ください。

①食堂滞在時間は準備、片づけを含めて原則45分です。割り振られた時間内に入室及び退室完了をお願いします。

②全員一斉の号令等は行わないようにしてください。また、可能な限り詰めてお座りください。

③食べ終わった方から順次退場してください。

3 入浴について

入浴は、男子50人を30分、女子50人を30分を基準とした時間配分で利用していただきます。

※個別に入浴が必要な利用者(ケガ人や生理等)がいる場合は、団体に割り当てられた時間内であれば「かくまんぶち(浴室棟内の個別風呂)」を使用することができます。

※別途個別に対応が必要な場合はご相談ください。

※入浴時、シャワーを使用する際には、温度を確認してから使用するようにしてください。

4 つどいについて(夕べ・朝)

目的 ◆規則正しい生活をおくる ◆他団体の様子を知る ◆当施設からの伝達事項を周知する

上記の目的で実施しています。野外炊事をする場合は、つどいは自由参加となります。

(1)夕べのつどい 17:00～17:05 (当施設職員が館内放送にて団体の紹介などを行います。)

(2)朝のつどい 7:00～7:15

晴天時はつどいの広場、荒天時および冬期(11月～3月)は体育館で実施します。

役割：司会(1名)、国旗(2名)、所旗(2名)、各団体ラジオ体操代表(複数名)

※代表者会議で、朝のつどいの役割分担をします。複数団体がいる場合、必ず役割が割り当てられるということではございませんのでご承知ください。

※暑さ指数(WBGT)が高い等の理由で、実施しない場合もあります。

5 活動プログラムについて

当施設の活動プログラムを実施する場合は必ず、ホームページに掲載のある活動プログラムマニュアルおよび打ち合わせシートをご確認ください。活動プログラムによっては利用団体様にご持参いただく物品もあります。

(1)打ち合わせシートは、事前にご記入の上、ご持参ください。

※活動プログラムを実施する前に事務室にて当施設職員との打ち合わせがあります。

(2)活動プログラムによっては、施設メンテナンスの状況により、一部活動を制限している場合があります。

※ウォークラリーは現在実施を見合わせています。(コースの一部不通のため)

(3)貸出を終了した物品(コンパスなど)もありますので、令和7年度利用の手引きをご確認ください。

※消耗品の貸出は行っておりません。(乾電池、スプレー、ライター等)

(4)野外炊事の食材受取場所は、R7.10.1より、食堂売店前(原則当日受取【8:30～17:00】※朝野外炊事は前日受取)となりました。受取の際は、混雑緩和のため、引率者の方が(最低限の人数で)お願ひします。

※野外炊事は片づけ完了まで含めて、朝(6:30～9:30)、昼(10:00～14:00)、夕(15:00～19:00)が標準実施時間です(4～11月。11月は昼のみ)。時間内に終わるように計画してください。